

紙風船



6年生に感謝を込めて・・・6年生を送る会

まだまだ寒い日が続きますが、陽射しが温かく感じられる日も多くなってきました。6年生のみなさんと一緒に過ごす時間も、だんだん少なくなっていきます。今年一年、桧木内小学校の機関車として、全校をリードしてくれた6年生でした。いつも下級生のことを気にかけてくれる優しい6年生でした。委員会の仕事などを、落ち着いてきちんと進めてくれるしっかりものの6年生でした。時にはおもしろいことを言ったり大きな声で盛り上げてくれたりする頼もしい6年生でした。

3月7日(水)は、その6年生に感謝の気持ちを込め、『6年生を送る会』を開きました。各学年から、メッセージや演奏などで気持ちを伝えました。また手作りのプレゼントを渡しました。

全校でゲームを楽しみながら、6年生との別れを惜しみました。最後に6年生にエールを贈りました。

6年生からも、歌『ありがとう』、お返しエール、学級文庫BOX、折り鶴など、たくさんのプレゼントをいただきました。全校児童と先生方の心がひとつになった『送る会』でした。

この会を計画し、先になって進めてくれた5年生は、もうすっかり桧木内小のリーダーの顔をしていました。緊張しながらも、はきはきと進行してくれたり、道具を準備してくれたり、頼もしい最高学年になりそうです。



1年生からのメッセージ



2・3年生は『おもいの天ぶら』
おもいになった6年生をペタペタ、ちょよちょよ



4年生はたくさんの楽器を使い、見事な演奏を披露してくれました。



風船リレーでも、6年生が優しくリードしてくれました。



くす玉を割りました。ちょっと力が強すぎて…

中学校生活を充実させるために・・・

6年間で立派に成長した銀河学年の子どもたち。それでも、中学校生活に期待とともに不安もあるようです。そこで、楡木内中学校でスクールカウンセラーをしている浜田先生を講師に、不安や心配を解消する授業をしていただきました。質問コーナーでは、心配に思っていることにアドバイスをいただきました。その後浜田先生から、『おとな力』と『こども力』があり、どちらも大切であること、「今は大人力を発揮してじっくり集中して頑張ろう」「今はこども力で盛り上げてみんなで楽しもう」というように、時と場に応じて力を発揮すればよいことなどを教えていただきました。また、『おとな力』を出すと疲れることもあるので、ガマンした自分をねぎらってあげることも教えていただきました。自分だけでなく友達にも感謝を伝えることも教えていただき、実際にやってみました。

中学校で、もし心配なことがあったら、学校の先生以外にもカウンセラーの先生がいますので、相談してみるといいですね。もちろん小学生や保護者の相談にもものってくれます。



モーグル ワールドカップ を観戦しました

3月3日(土)、4日(日)、田沢湖スキー場で『モーグルワールドカップ』が開催されました。楡木内小では、5・6年生が、3日の『モーグル予選・決勝』を観戦しました。ピョンチャンオリンピックでメダルをとった、キングズベリー選手や原大智選手始め世界的なスキーヤーが集まる大会。わくわくドキドキの観戦でした。前日までの猛吹雪がウソのような青空の下、選手に声援を送りました。キングズベリー選手からブーケをもらったラッキーガールも！

事前に6年生が『ミニ紙風船』(ミニといっても1メートル)を制作し、選手のみなさんが宿泊しているホテルのロビーにつり下げていただき「お・も・て・な・し」の気持ちを伝えました。



新年度PTA総会のお知らせ

2月のPTAで新年度のPTAを4月23日に開催する旨お知らせしましたが、その後県教委関係の出張が入り、20日(金)に変更することにしました。すでにお休みを取られている方もいると思います。大変申し訳ございません。



インフルエンザがまたはやり出しました。学年閉鎖になっている学校もあるようです。一度かかった人も油断せずに、健康管理に気をつけましょう。体調の悪い時は、早めの受診をお願いします。